

## IEEE 広島支部 2007 年第 4 回理事会議事録

日時：2007 年 11 月 24 日(土)18:30-19:30

場所：鳥取大学工学部電気電子棟 2 階電気電子第 1 ゼミ室 (7208)

出席者：角田、堀田、六井、大久保、玉木、塚田、西、吉田、山口、舟阪

委任状提出者：土屋、中西

### 議事内容

#### 1. HISS 関連

中西理事の代理で舟阪庶務幹事が説明。各学会中国支部からの後援金が開催までに HISS 口座に振り込まれたことの報告があった。HISS の進捗については、ほぼ予定通り作業が進んできたが、論文集が紙から CD に変更された点については予算手続きの上で今後改善を要する。また審査委員をお願いした先生のためにも少なくとも事前通知し、会場内に閲覧用資料やパソコンを用意するという配慮が必要であるという意見が出された。資料が訂正され、委員長には「貢献賞」、それ以外の委員には「功労賞」の授与となった。実際の貢献は中西理事や湊実行委員長の意見も参考にするのはどうかという意見が出された。HISS 論文賞審査については審査委員会を 25 日の昼休みに開くこととし、ブース番号と論文識別番号の対応がとれていなかったので追加資料を配布した。

#### 2. 2007 年会計中間報告

六井会計幹事により説明された。繰越金の予算と執行状況が合わないのは支部総会で承認した額と実際に当時口座内にあった金額がずれていたため。2007 年支部総会の準備費用が引かれていたとのこと。次回の総会で承認する必要がある。講演会が行われて来なかったので 12 月中に開きたい。希望があれば急ぎ連絡をいただきたいが、なければ角田支部長に一任ということで合意が得られた。また HISS 研究賞の副賞として最優秀研究賞に 10,000 円、優秀研究賞に 5,000 円の図書カードを贈呈することとした。来年は HISS が第 10 回を迎えるので、記念の意味もこめて HISS 繰越金は使い切りたい。

#### 3. IEEE 広島支部功績賞最終案と周知方法

西理事より功績賞規定の最終案と周知方法について説明があった。資料内の「選考」は「選定」に統一した。周知については Web ページへの記載を六井会計幹事が担当し、支部会員宛のメール通知は舟阪庶務幹事が担当する。IEEE からの通知について郵送希望の会員がいれば対応を検討する必要があるという意見が出された。

#### 4. 2008年総会について

資料は用意されず、審議のみ。講演者の推薦がなければ角田支部長に一任するという  
ことで合意が得られた。2008年1月25日（金）を候補としメルパルク広島を開催場所として検  
討する。 → 後に、同日、ウェルシティ広島（広島厚生年金会館）で開催と決定。

#### 5. その他

角田支部長が12月3日にJC理事会に参加。